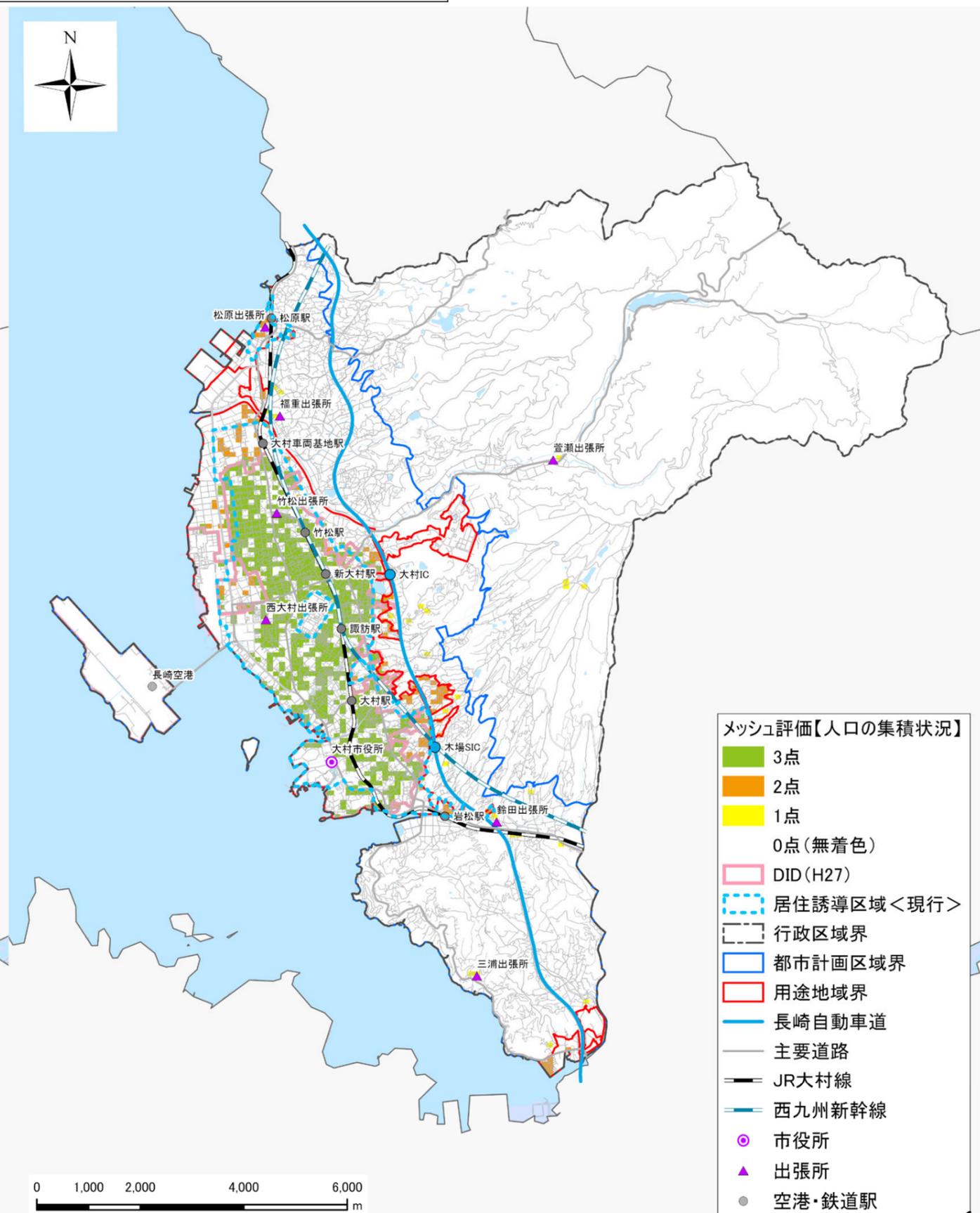
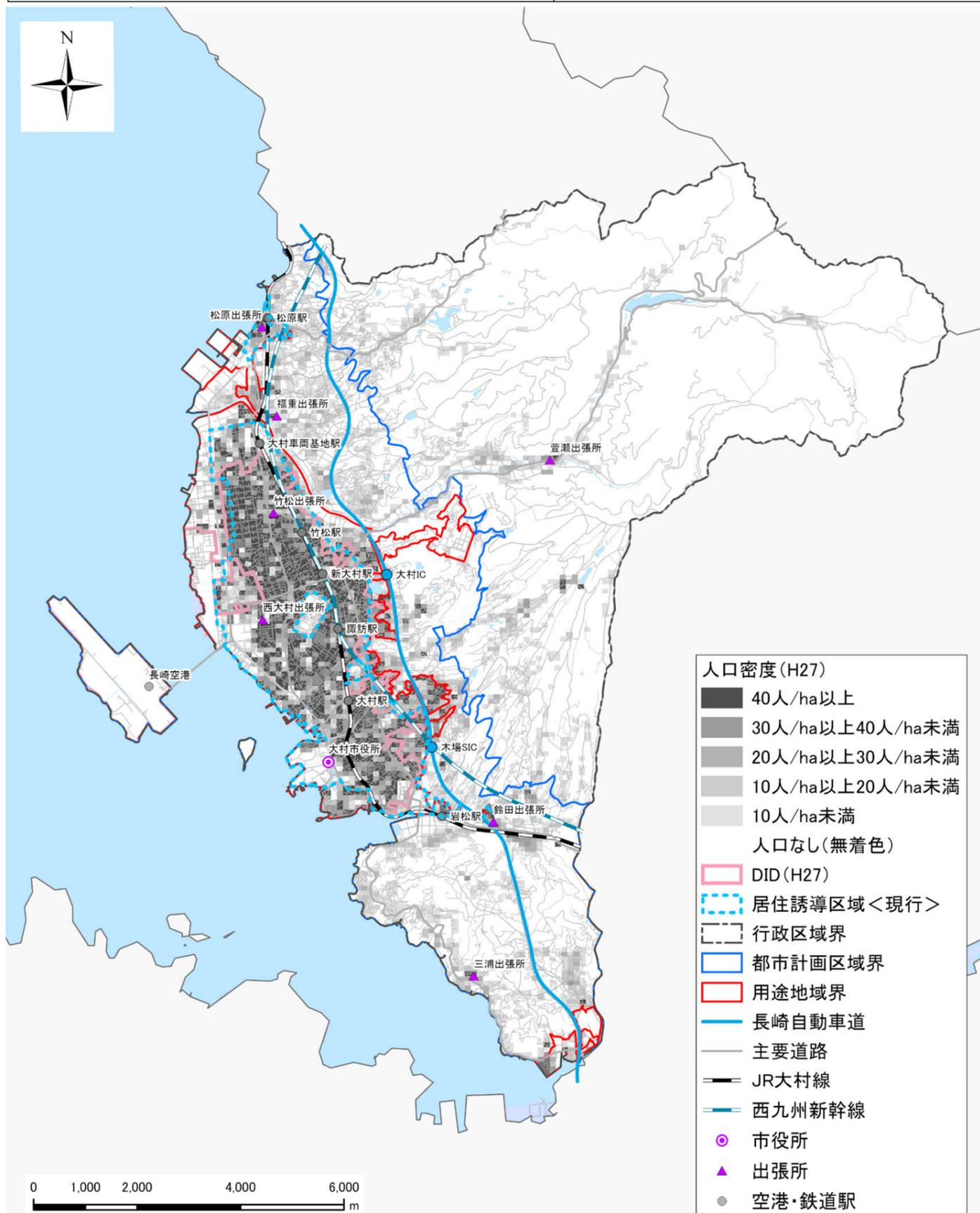


居住誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—評価指標①人口の集積状況

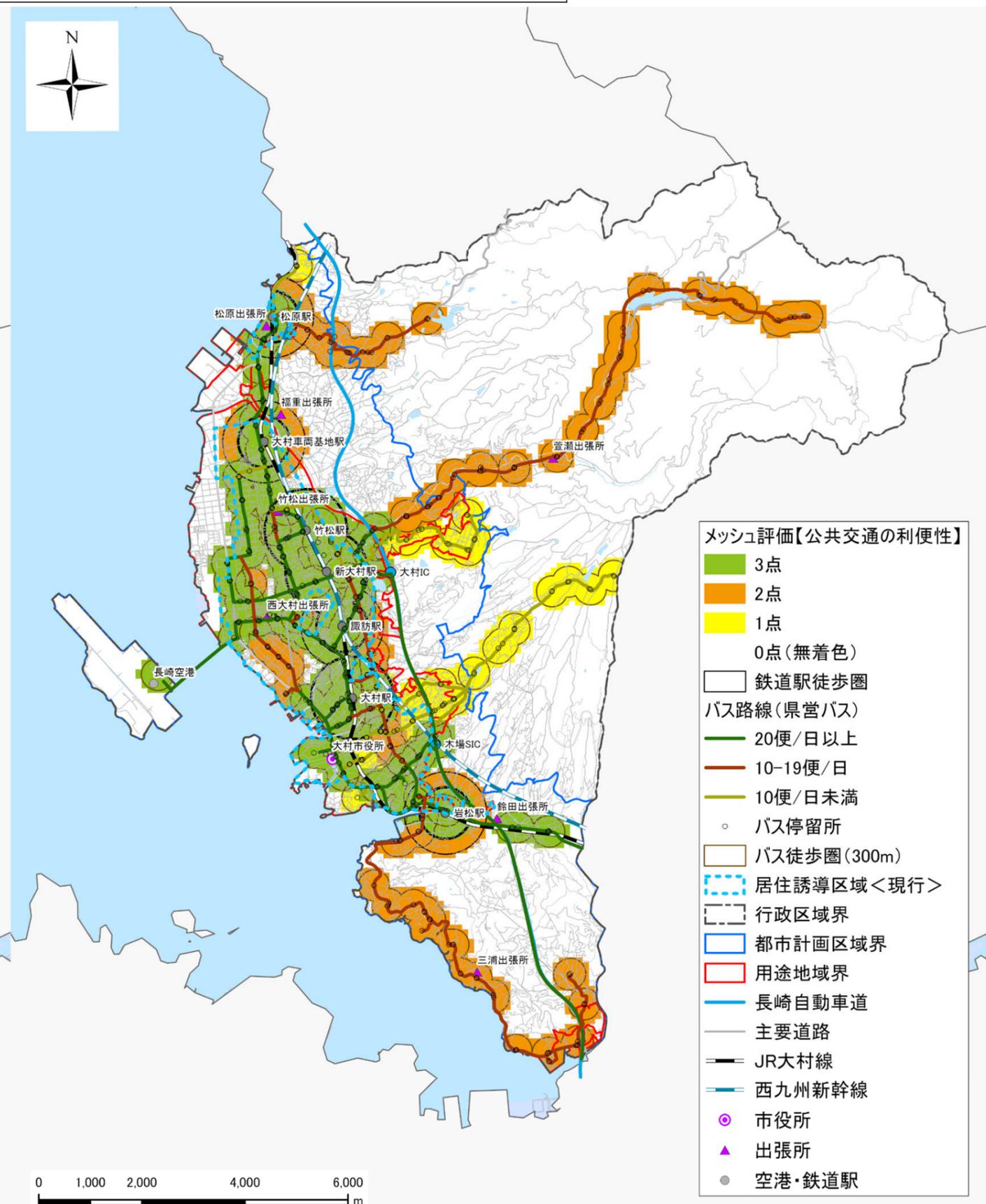
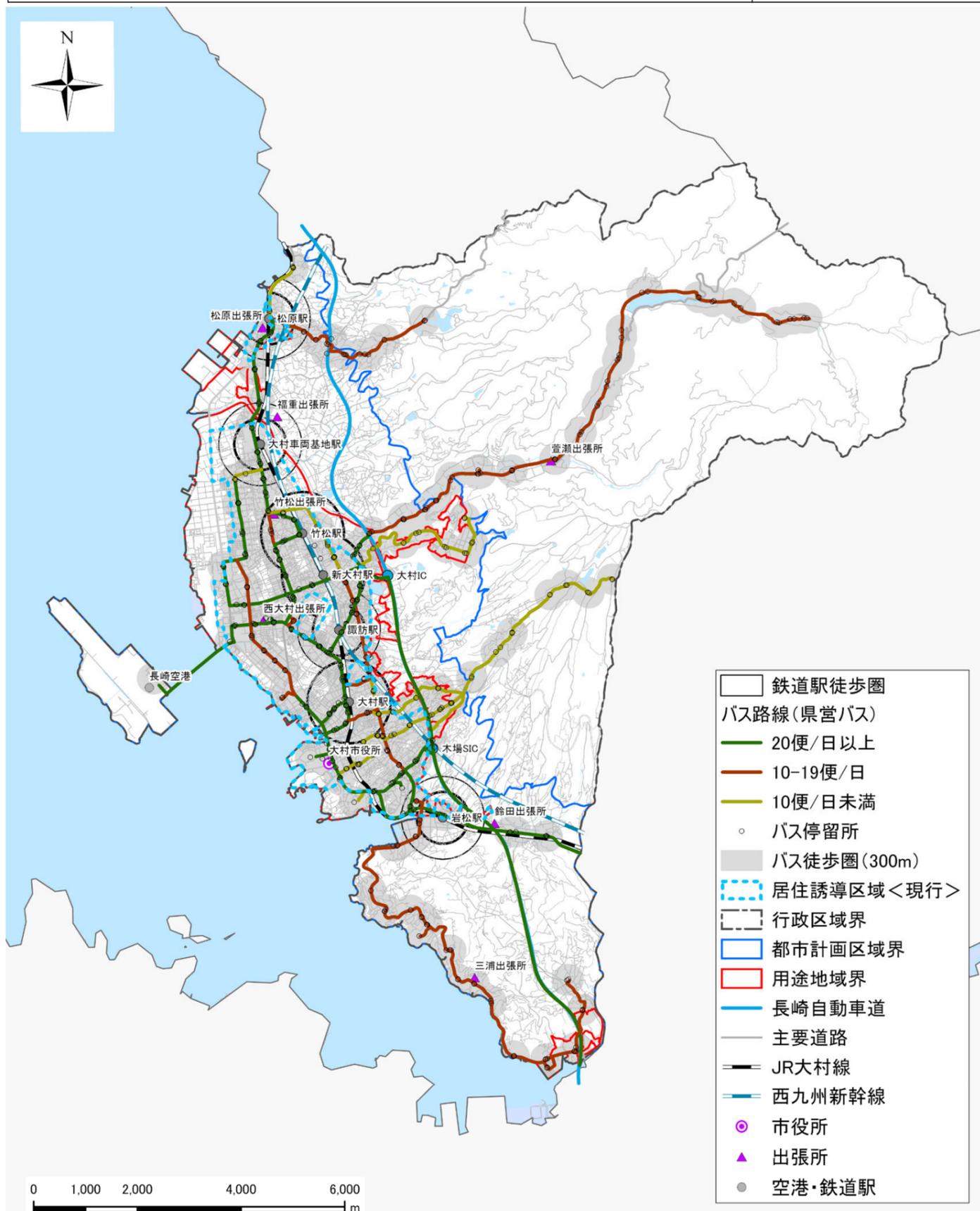
参考資料1

評価基準	評価条件
<p>■一定水準以上の人口密度を有するエリアを評価</p> <p>3点：DID区域内で40人/ha以上 2点：用途地域内で40人/ha以上 1点：40人/ha以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 人口密度は、平成27年国勢調査100mメッシュデータ（ゼンリン）を使用 ● DID区域は、平成27年人口集中地区データ（国土数値情報）を使用 ● 用途地域は、令和3年4月現在の用途地域データを使用 ● 評価基準を満たす区域を一部でも含むメッシュに対して加点 ● 1メッシュ=haとして評価



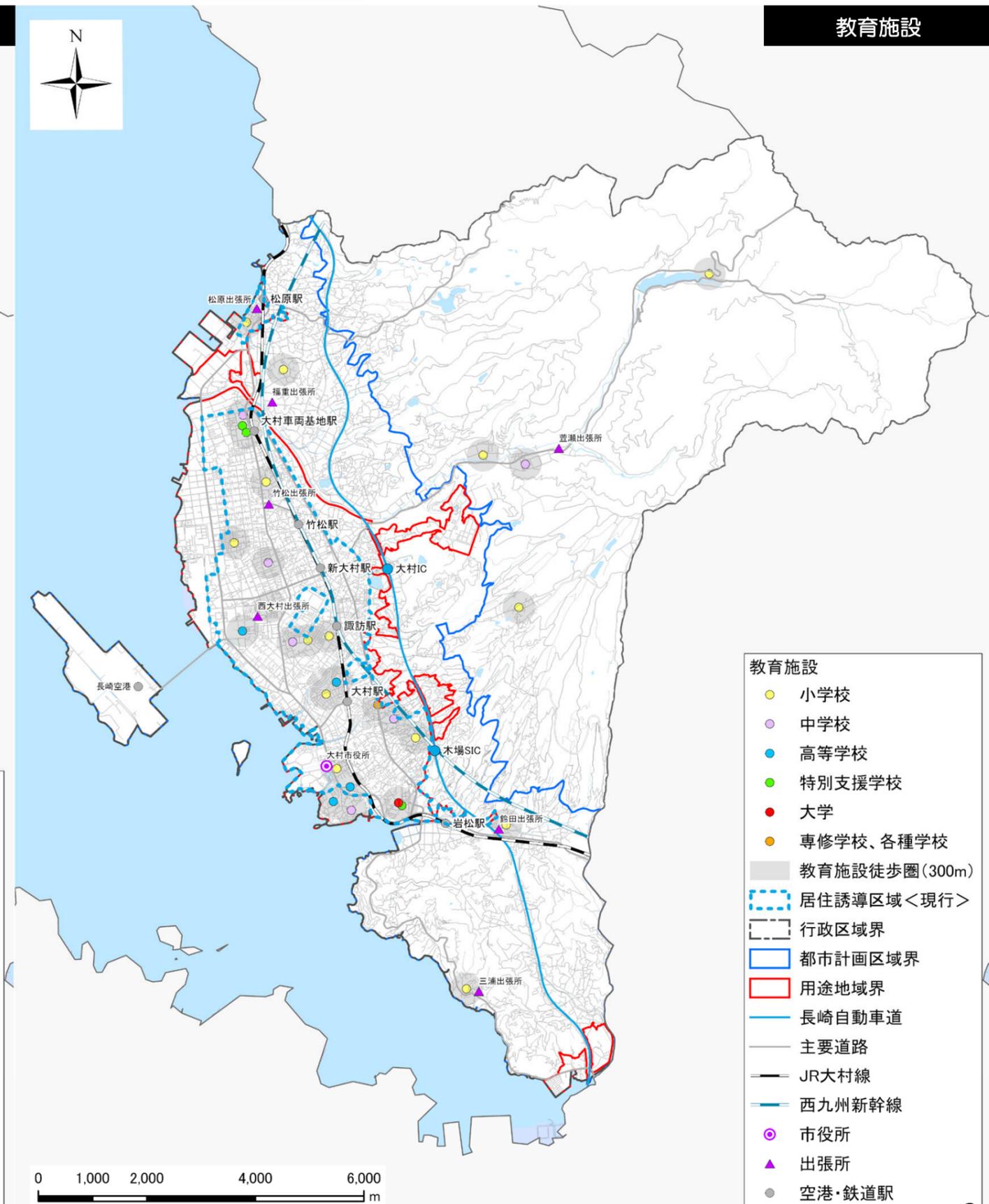
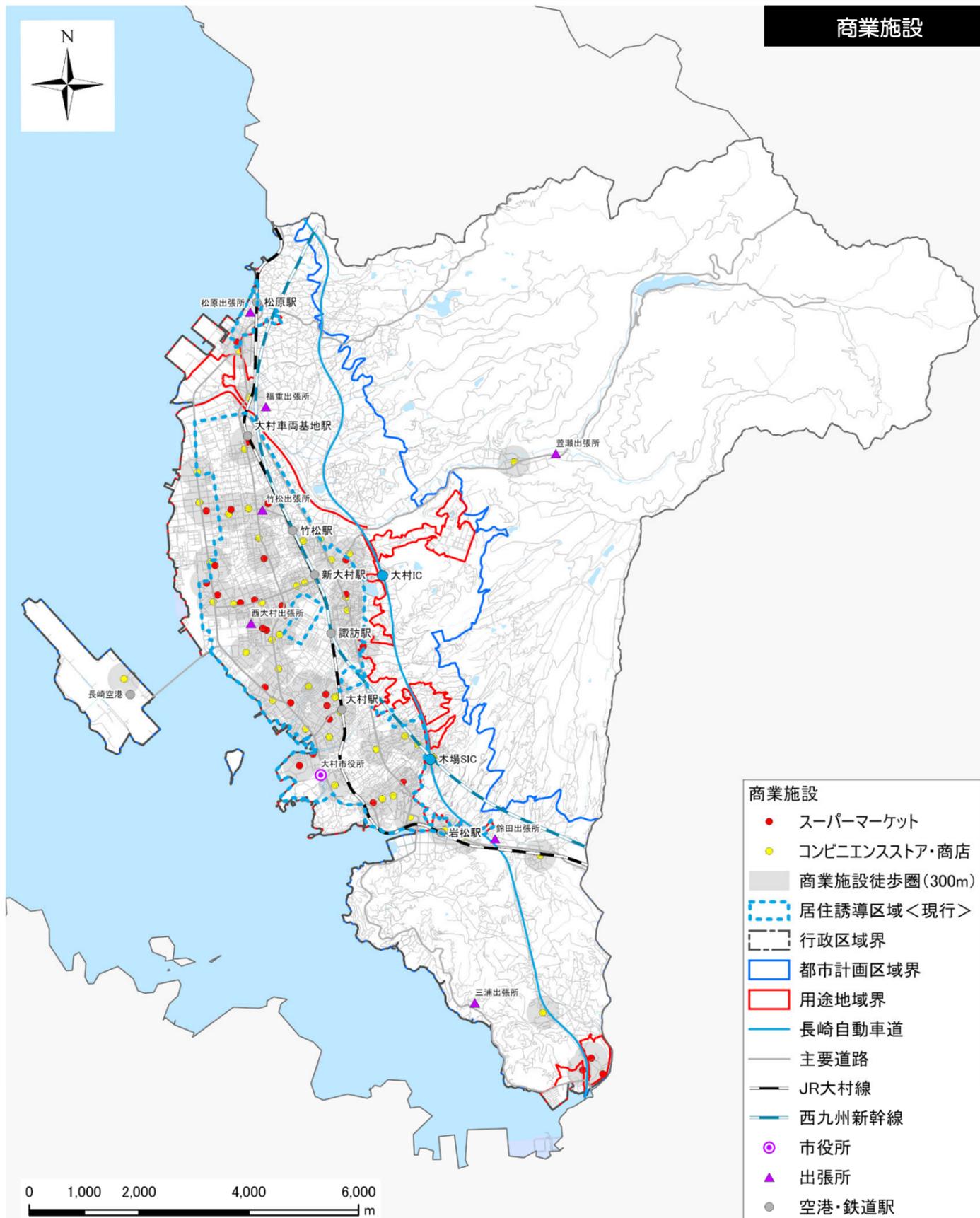
居住誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—評価指標②公共交通の利便性

評価基準	評価条件
<p>■ 鉄道及び路線バスの利用圏域に位置するエリアを評価</p> <p>3点：快速電車が停車する鉄道駅から800m圏域、又は、快速電車が停車しない鉄道駅から500m圏域、又は、20便/日以上バス停300m圏域</p> <p>2点：鉄道駅から800m圏域、又は、10便/日以上バス停300m圏域</p> <p>1点：10便/日未満のバス停300m圏域</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● バス停は、長崎県営バス公表のGTFSデータ（R3.7現在）を使用 ● バスの運行便数は、平成30年都市計画基礎調査データを使用 ● 乗合タクシー停留所は評価対象に含まない（現計画でも評価対象外）



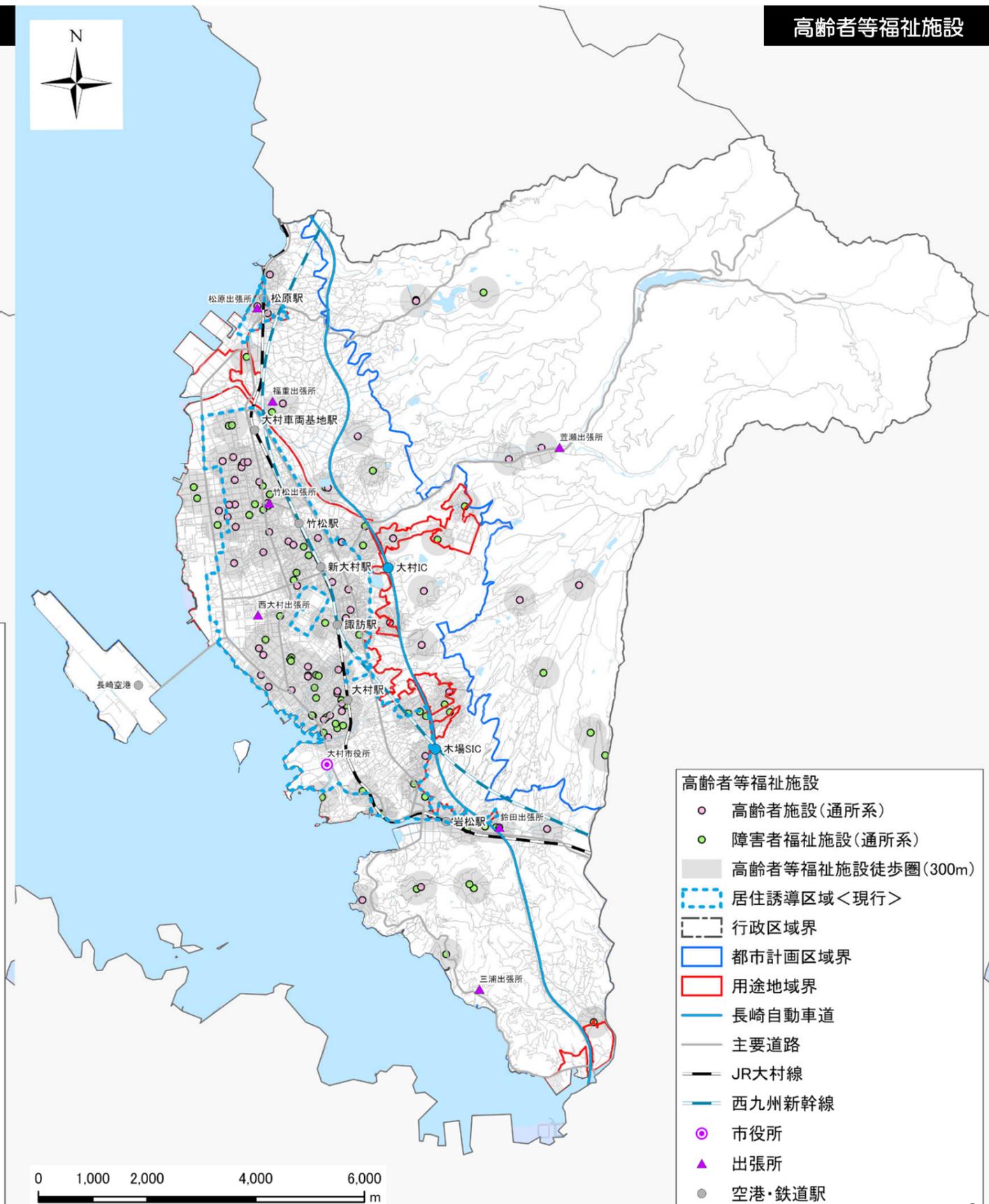
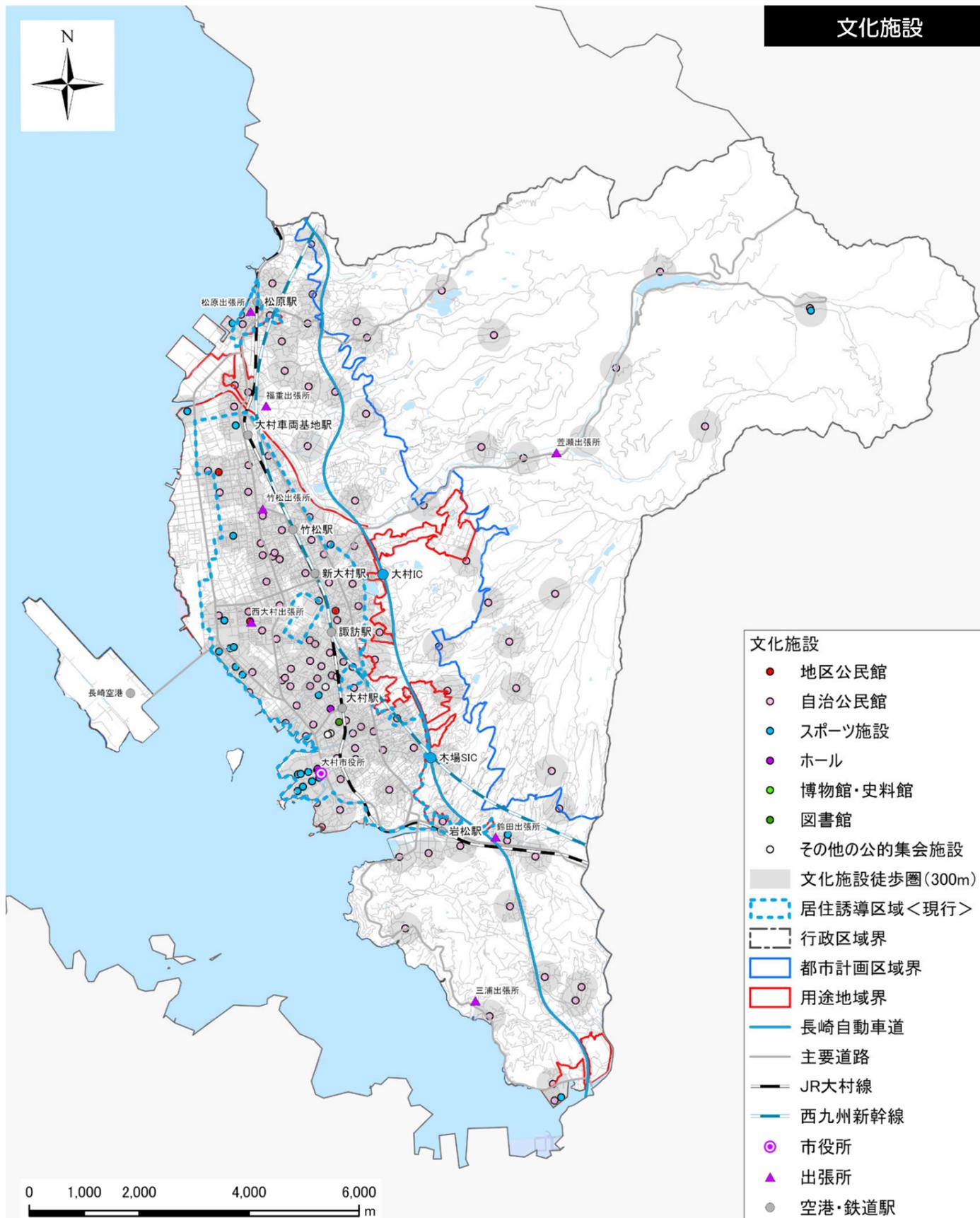
居住誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—評価指標③生活の利便性

評価基準	評価条件
<p>■既存の都市機能施設の利用圏域と重なるエリアを評価</p> <p>3点：4～7要素の圏域が重なる場所 2点：2～3要素の圏域が重なる場所 1点：1要素の圏域が重なる場所</p>	<p>● 商業施設、教育施設、文化施設、高齢者等福祉施設、児童福祉施設、医療施設（内科のみ）、金融機関の7要素</p>



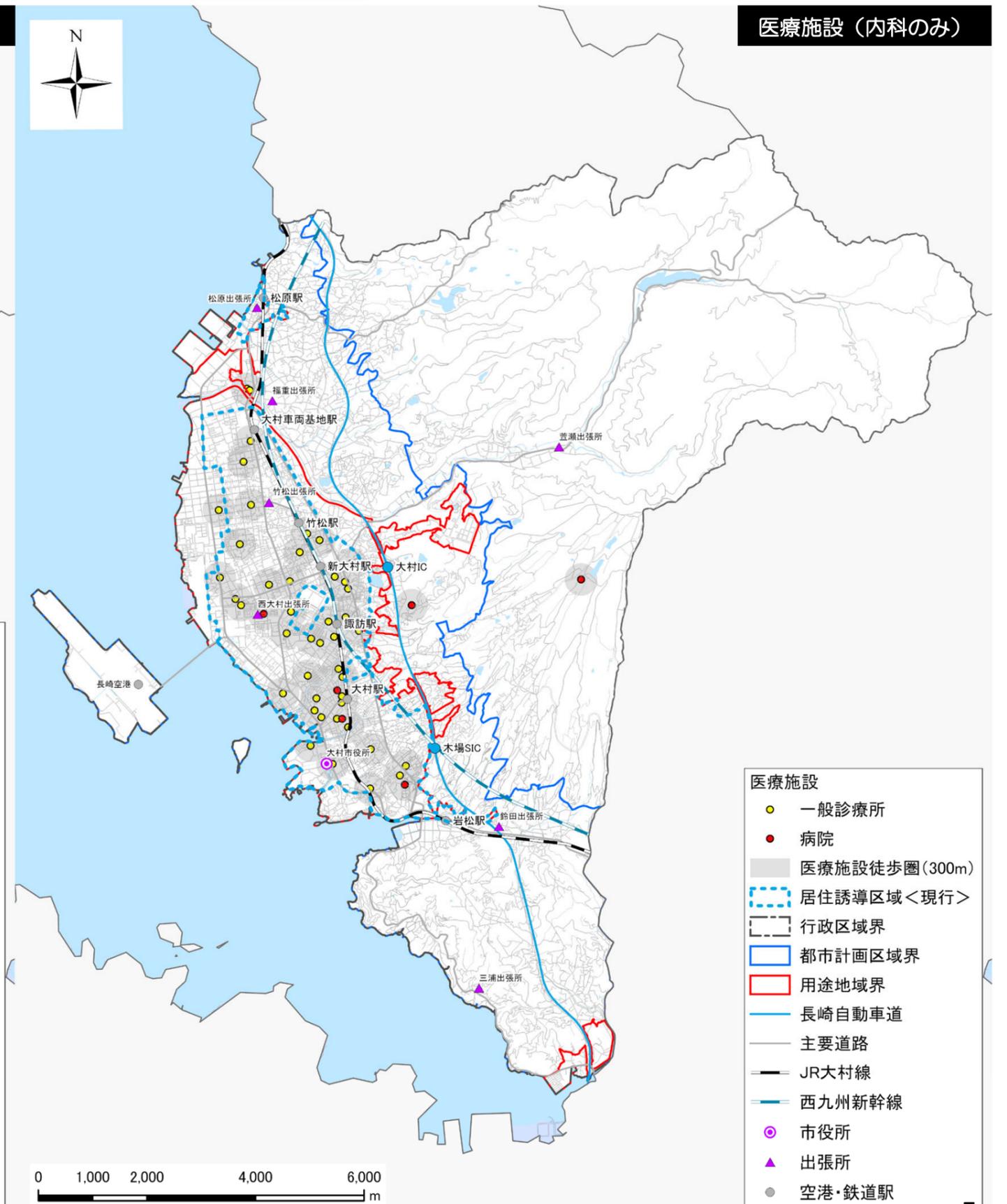
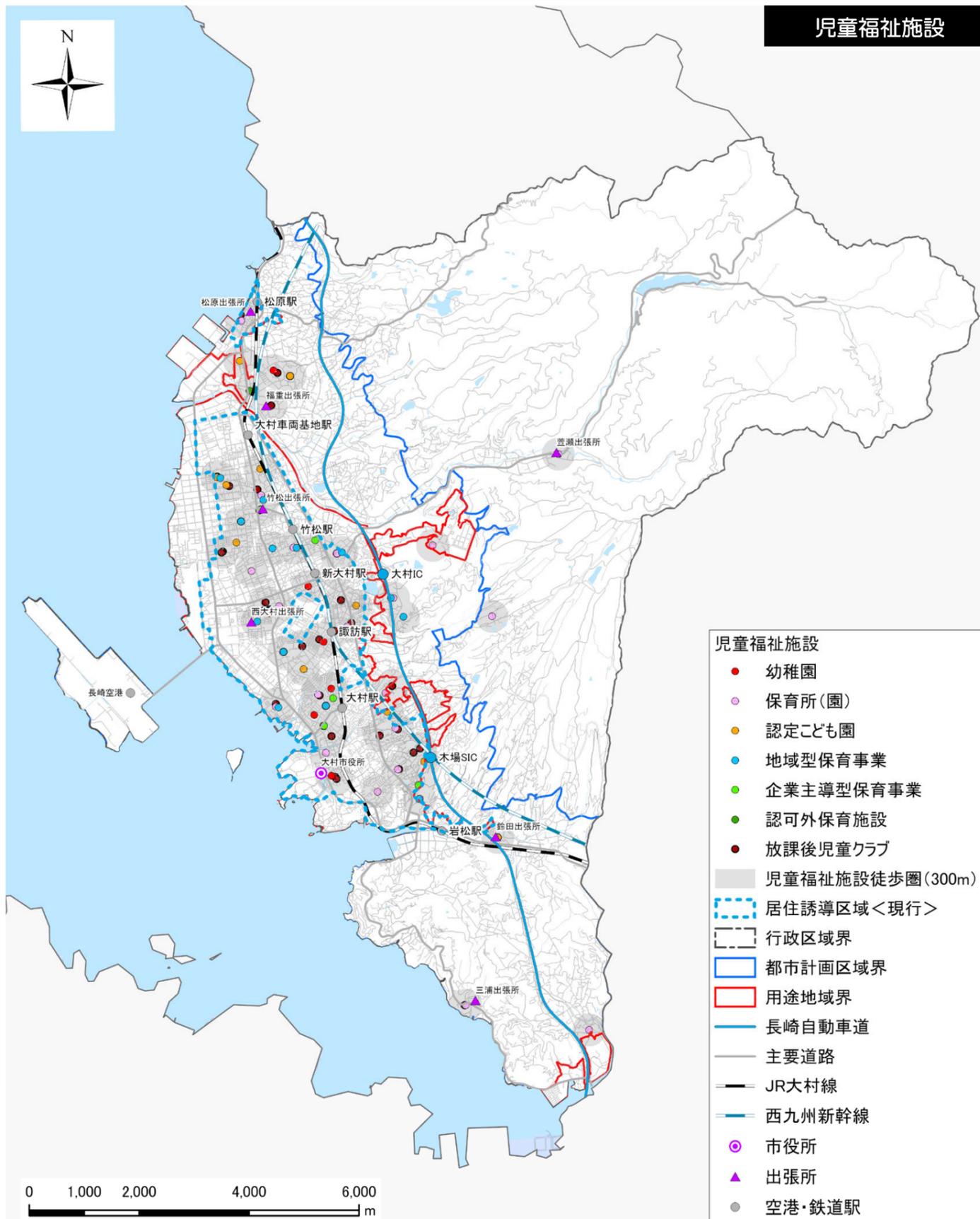
居住誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—評価指標③生活の利便性

評価基準	評価条件
<p>■既存の都市機能施設※の利用圏域と重なるエリアを評価</p> <p>3点：4～7要素の圏域が重なる場所 2点：2～3要素の圏域が重なる場所 1点：1要素の圏域が重なる場所</p>	<p>● 商業施設、教育施設、文化施設、高齢者等福祉施設、児童福祉施設、医療施設（内科のみ）、金融機関を7要素として評価</p>



居住誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—評価指標③生活の利便性

評価基準	評価条件
<p>■既存の都市機能施設※の利用圏域と重なるエリアを評価</p> <p>3点：4～7要素の圏域が重なる場所 2点：2～3要素の圏域が重なる場所 1点：1要素の圏域が重なる場所</p>	<p>● 商業施設、教育施設、文化施設、高齢者等福祉施設、児童福祉施設、医療施設（内科のみ）、金融機関を7要素として評価</p>



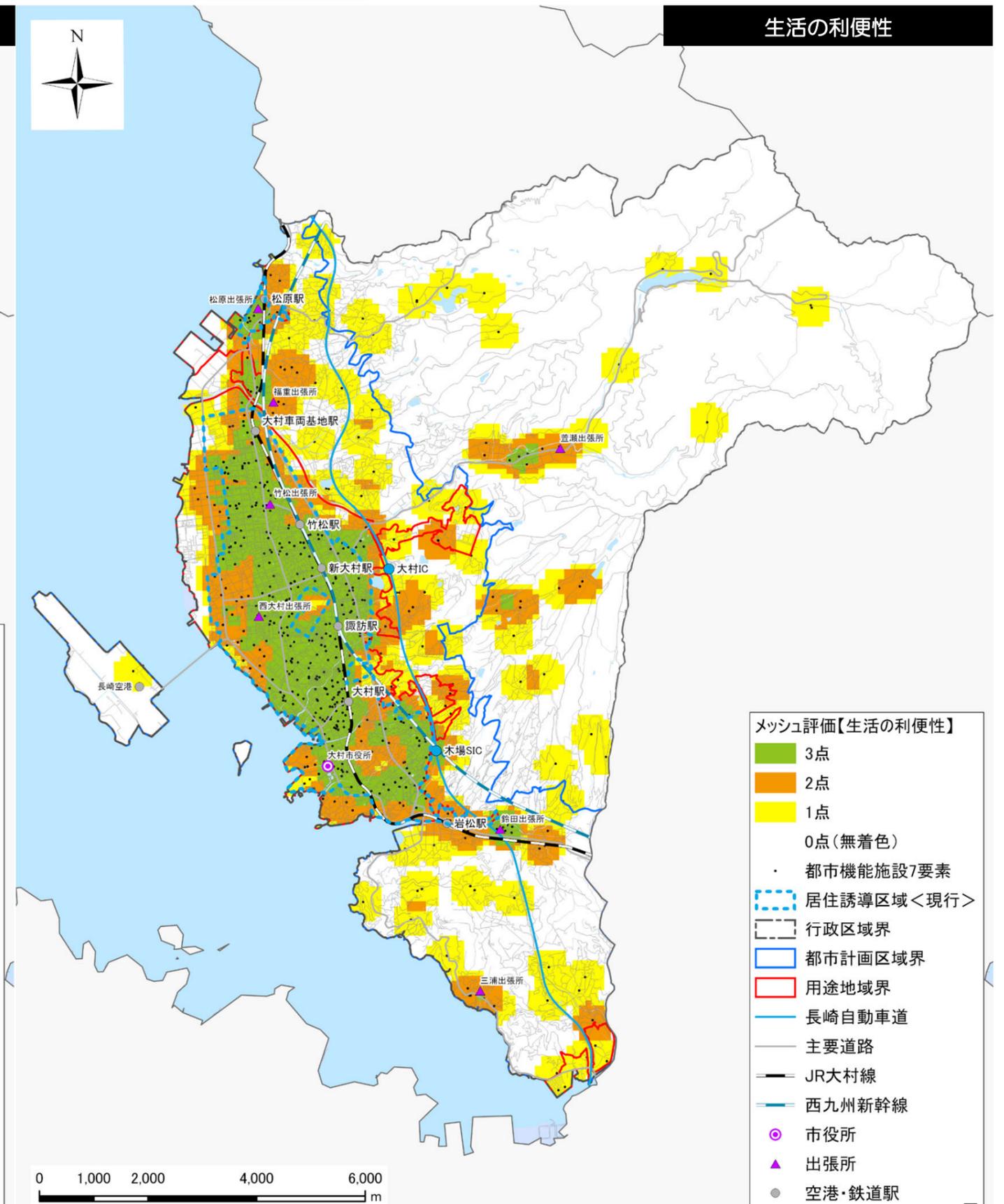
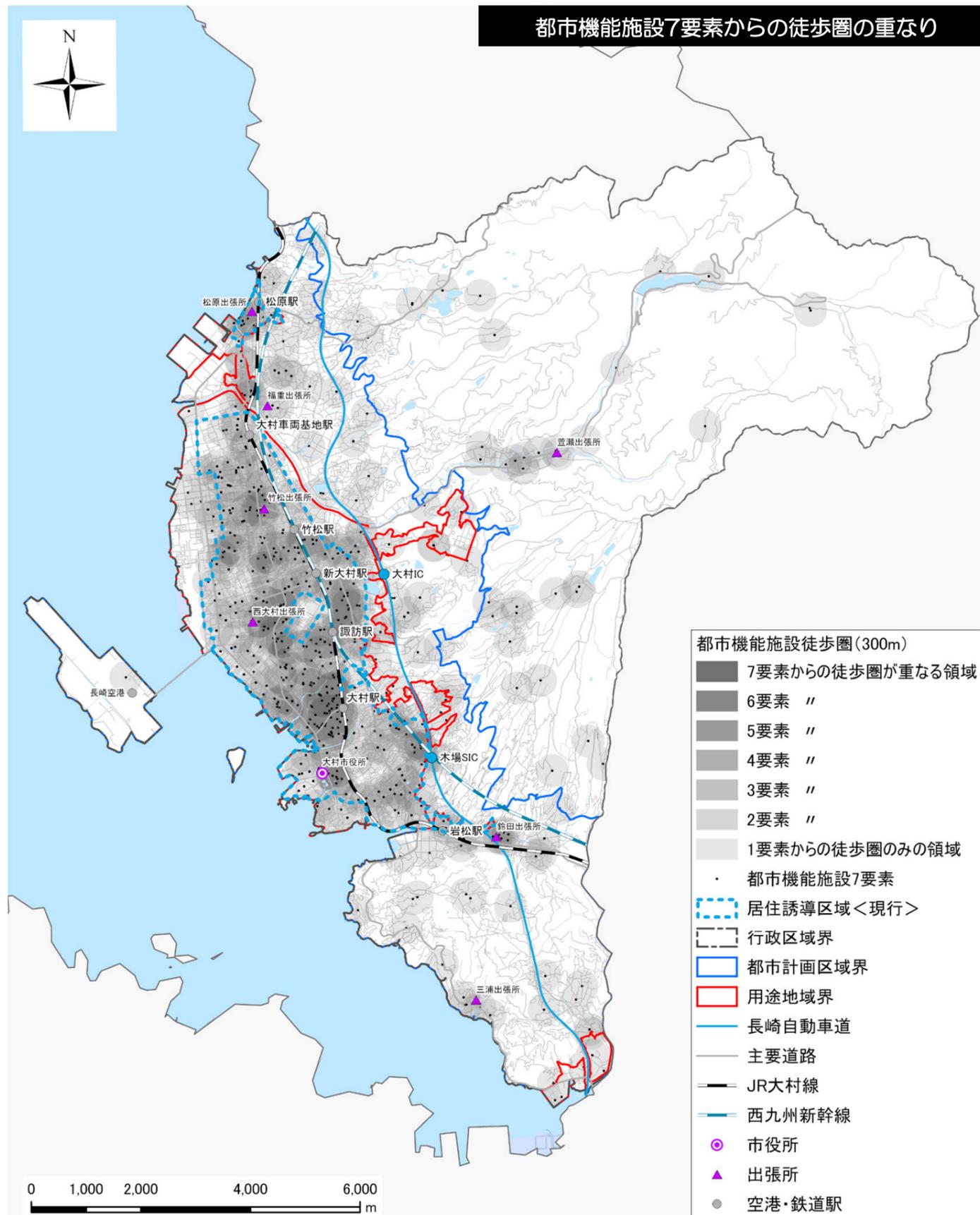
居住誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—評価指標③生活の利便性

評価基準	評価条件
<p>■既存の都市機能施設※の利用圏域と重なるエリアを評価</p> <p>3点：4～7要素の圏域が重なる場所 2点：2～3要素の圏域が重なる場所 1点：1要素の圏域が重なる場所</p>	<p>● 商業施設、教育施設、文化施設、高齢者等福祉施設、児童福祉施設、医療施設（内科のみ）、金融機関を7要素として評価</p>



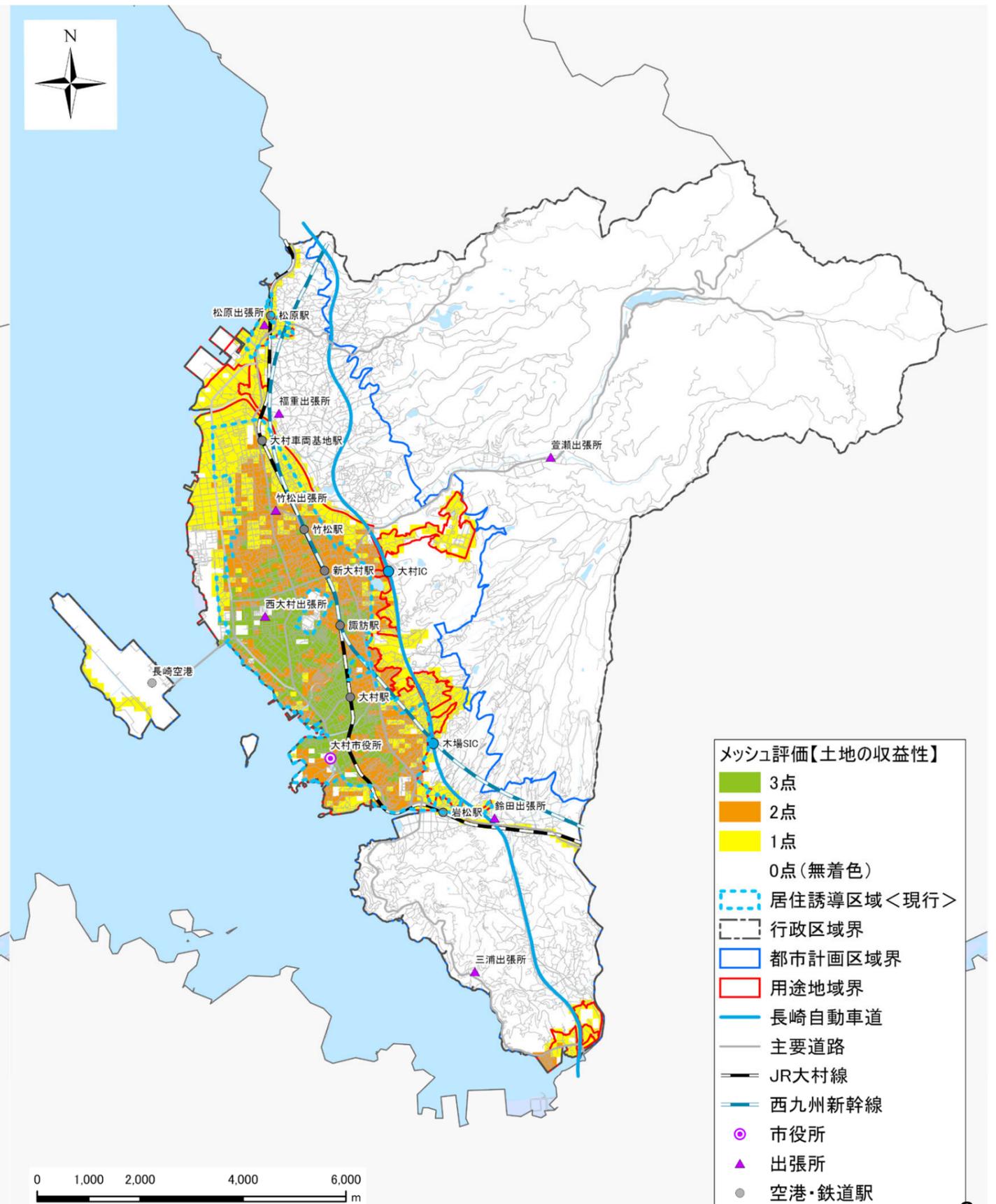
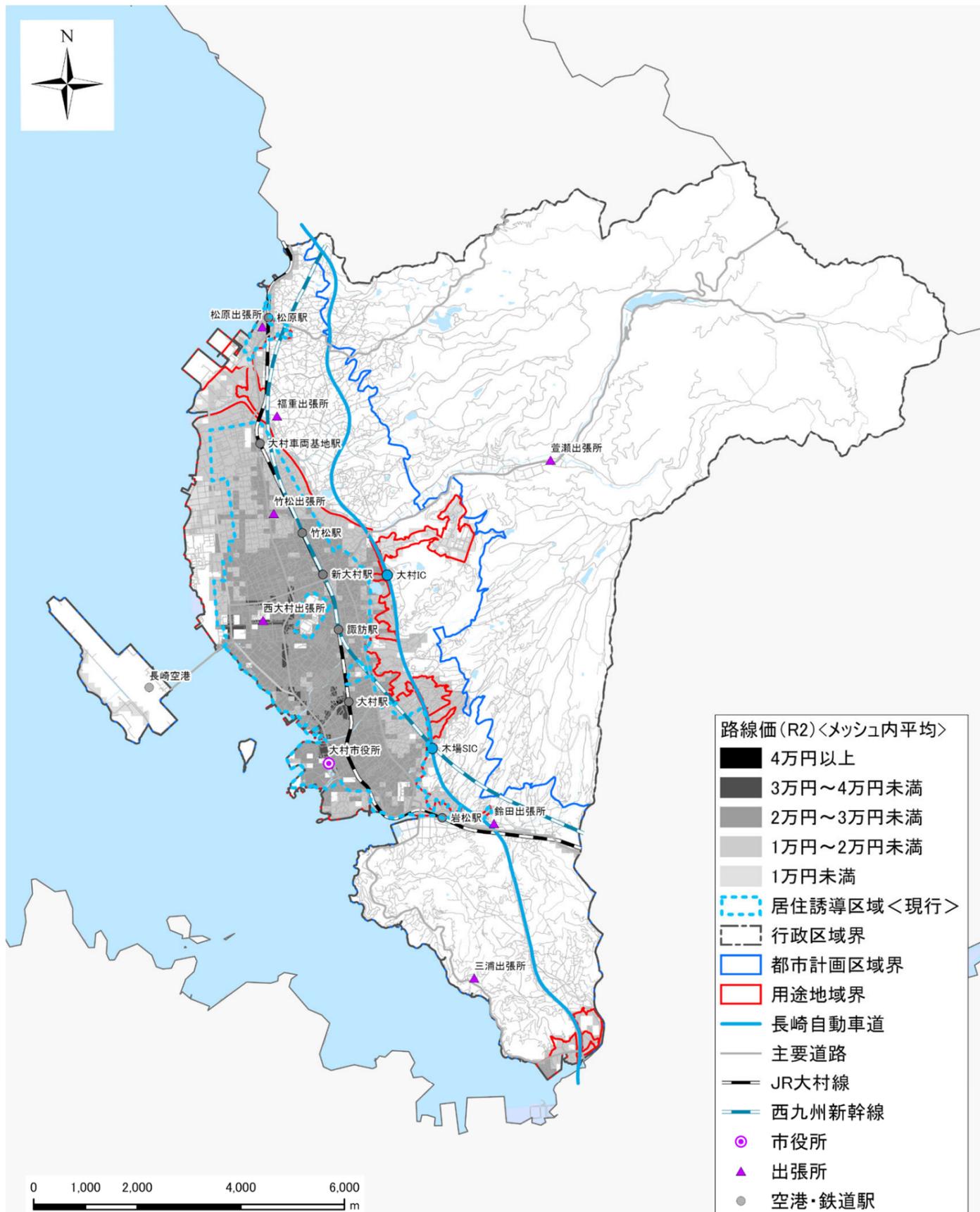
居住誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—評価指標③生活の利便性

評価基準	評価条件
<p>■既存の都市機能施設※の利用圏域と重なるエリアを評価</p> <p>3点：4～7要素の圏域が重なる場所 2点：2～3要素の圏域が重なる場所 1点：1要素の圏域が重なる場所</p>	<p>● 商業施設、教育施設、文化施設、高齢者等福祉施設、児童福祉施設、医療施設（内科のみ）、金融機関を7要素として評価</p>



居住誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—評価指標④土地の収益性

評価基準	評価条件
<p>■固定資産税路線価に基づく地価が高いエリアを評価</p> <p>3点：地価の上位2割 2点：地価の上位5割以上 1点：それ以外</p>	<p>● 路線価は、令和2年8月時点のポイントデータを用いて作成した100mメッシュデータを使用</p>



居住誘導区域の適正評価指標に基づく評価結果—総合評価

評価条件

- 居住誘導区域の適正評価の総合評価として、評価指標①～④の点数を合算（12点満点）

